

ふるさと通信員だより

vol.169



私が町内の身近な話題を紹介します♪

たかだ てつこ
高田徹子通信員

このコーナーでは、ふるさと通信員が取材した身近な地域的话题を紹介しします。なお、町では通信員を募集しています(活動はボランティアでお願いしています)。広報活動に興味のある人は、役場広報広聴課広報係(内線216)にご連絡ください。



社会福祉協議会が主催するおもちゃライブラリー最後の「七夕まつり」が、総合福祉センターで開催され、親子190人が楽しみました。大谷短大の人形劇サークルによる人形劇やマジックを楽しむ会の不思議なマジックステージのほか、くじ引きなどさまざまな縁日も楽しみました。同ライブラリーは、ボランティア花風船(河口利子代表、会員16人)の発足と合わせて平成元年に始まって以来、七夕やクリスマス会、おもちゃで遊ぶなどを開催してきました。しかし、惜しまれながら今回で30年の活動を閉じることになりました。最後に「布おもちゃ」100人分が子どもたちにプレゼントされました。

おもちゃライブラリー



雄飛が丘仲区第2町内会(榎本基会長、128戸)の「七夕まつり」が、雄飛が丘会館駐車場で開催され、156人が楽しみました。毎年恒例の人気行事の一つです。榎本会長からは、「時間の許す限り大いに楽しんでください」とあいさつ。役員が作る焼き肉や焼きそば、おにぎりなどの屋台が並び、ユニークなゲームやカラオケなどで会場にはにぎやかな声が響いていました。子ども会役員のお母さんたちによるお菓子のつかみ取り、くじ引きやかき氷などは、子どもたちにとっても人気でした。

にぎやかに七夕まつり